



# 朝霞第四小だより

《学校教育目標》

かしこい子

やさしい子

たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校

〒351-0015

朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363

E-Mail 4shou@asaka-c.ed.jp

発行責任者 校長 栗飯原 かをり

## 学校行事から 学びを止めない～すべては子供たちのために～



11月6日(土)、抜けるような青空の下、ブロック別に体育授業参観を実施することができました。「大運動会」というわけにはいきませんでした。子供たちが全力で走り、競技に取り組む姿はとても気持ちがよく、どの子の瞳も輝いていました。応援のうちわを振りながら、応援する姿も微笑ましいものでした。保護者の皆様には、うちわの準備から健康管理等、準備から当日までの見守り、ご支援、当日の応援、誠にありがとうございました。

また、11月11日(木)には5年生が音楽朝会の発表(校内オンライン)をしました。感染対策を取りながら、合唱(マイバラード)と合奏(威風堂々)を堂々と発表し、その歌声も美しく、演奏も力強くでき、5年生の頑張りに感動しました。きっと立派な6年生になってくれるものと確信しました。5年生の保護者の皆様にはどこかの機会に発表の様子をお目にかけたいと思っています。



## レジリエンスを身に付けさせる

今月は、「学力」とは、「心豊か」とは、また、「レジリエンス」について考えます。

本校の目指す児童像は『自分で考え、判断し行動できる、心豊かなたくましい児童』です。目指す児童像の育成に職員一同、日夜、取り組んでおります。

自己肯定感、自己有用感、人とつながる力、などが重要だと考えます。また、学力向上は、本校にとっても大きな課題です。学力向上は学校の使命ですが、「学力」には、「見える学力」と「見えない学力」があります。「見える学力」は、簡単に言えば、テストの点数のように数値化できるものです。それに対して「見えない学力」とは『見えない学力を育てる』(青春出版社)の著者、木村泰子さんは、キーワードとして、①人を大切にできる力②自分の考えをもつ力③自分を表現する力④チャレンジする力、の4つを挙げています。この本からも自己肯定感や自己有用感、人とつながる力が大切であることが伝わります。まさしく目には見えず、とらえにくいものですね。

「見えない学力」がなぜ重要なのか、これらの力が「見える学力」を支えたとともに、「人として心豊かに生きる」ために必須の力だからです。先週末、1冊の本を読みました。『山中教授、同級生の小児脳科学者と子育てを語る』(講談社+α新書)という対談本です。山中教授とは、ノーベル賞受賞者、iPS細胞の研究者の山中伸弥教授のことで、同級生の小児脳科学者とは、小児科医であり、脳科学者で発達障害や不登校児童生徒と関わり、臨床をもとに研究をしている成田奈緒子さんという方のことです。この本に「レジリエンスを身に付けさせる」という章があります。レジリエンスとは、つらい出来事があったとしても、しなやかに対応して生き延びる力のことを言います。レジリエンスの3要素は、自己肯定感、社会性、最後が「助けて」を言える力だと書かれています。そして自己肯定感は大人になってからでは育ちにくく、子供のうちに醸成されるものだとも記されています。我々大人は学校で、家庭で子供に自分で考えさせる場を与え、自分で判断でき行動できる子に育てなければなりません。様々なことにチャレンジし、失敗してもその失敗から学んでまた立ち上がる、そして自分はこれでいいんだという、自信をつけさせたいと思います。心配ではあるけれど少し離れて見守ることも大切です。レジリエンスを身に付けさせましょう。「見える学力」「見えない学力」はどちらも大切。車の両輪であると思います。

## ◇ 1 2 月行事予定

日	曜	生活目標： じょうぶな体をつくろう
1	水	音楽朝会 懇談会（1・2年） 6年朝霞高校とのスポーツ交流
2	木	懇談会（3・4年）
3	金	懇談会（5・6年・なかよし学級）
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	全校朝会
8	水	
9	木	
10	金	安全点検日
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	学校開放運営委員会 17:30 ランチルーム
15	水	委員会活動（4年5時間授業）
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	一斉下校 6校時
21	火	給食最終日
22	水	午前中授業 下校 11:45
23	木	午前中授業 一斉大掃除 3校時 3校時 下校 11:45
24	金	第二学期終業式 下校 11:45
25	土	冬季休業日
26	日	冬季休業日
27	月	冬季休業日
28	火	冬季休業日
29	水	冬季休業日 学校閉庁日
30	木	冬季休業日 学校閉庁日
31	金	冬季休業日 学校閉庁日
<b>1 月</b>		
1	土	元日 冬季休業日 学校閉庁日
2	日	冬季休業日 学校閉庁日
3	月	冬季休業日 学校閉庁日
4	火	冬季休業日
5	水	冬季休業日
6	木	冬季休業日
7	金	冬季休業日
8	土	冬季休業日
9	日	冬季休業日
10	月	成人の日 冬季休業日
11	火	第三学期始業式

## 赤い羽根共同募金ありがとうございました

本年も、「赤い羽根共同募金」が11月15日（月）～17日（水）の3日間実施されました。今年度の募金総額は1,855円でした。まごころのご支援をありがとうございました。

## 引き続きコロナ感染防止にご協力ください

いわゆる第6波の流行に備え、学校の予防体制は引き続き同じです。お子さんが元気な場合でも、同居のご家族に体調不良者（発熱・頭痛・腹痛・のどの痛み・倦怠感等の風邪症状）がある場合は、児童の登校を控えていただきますようお願いいたします。児童は、欠席ではなく、出席停止とします。ご家族がPCR検査を受けた場合も同様です。その際は、学校へご連絡ください。お子さんが体調不良で登校して来た場合、お迎えによる早退（兄弟姉妹も一緒に）をお願いすることになりますので、朝の健康観察をくれぐれもよろしく願いいたします。

なお、欠席や出席停止中のオンラインによる学習は、お子さんの体調を考慮して、無理に参加されなくても大丈夫です。また、教科や内容によっては、配信ができない場合や、配信のみで、お子さんとのやり取りに対応できない場合があります。ご了承ください。

回線の支障等で繋がらない場合は、「Yomokk a!」や「ひまわりポケット」などの自習コンテンツを使用したり、読書をしたりしてください。

## インフルエンザ対策も忘れずに

これからの季節、例年ですとインフルエンザの流行も心配されます。巷間では、昨年度流行しなかったために、かえって社会全体の免疫力が落ちて、今年度は大流行するという懸念も報道されています。

基本的な予防法は、どちらも同じなので、3密を避け、「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」と「適切な運動」で、日頃から体力をつけて抵抗力を高めておくことが大切です。インフルエンザは、これに加えワクチンもありますので、早めの接種をお勧めします。

インフルエンザに罹患した場合は、下表にあるように、出席停止の扱いとなります。解熱日より期間が変わりますので、ご注意ください。ご不明な場合は、医師または学校にお問い合わせください。また、医師の登校許可証明書は不要ですので、併せてご注意ください。

## 〈インフルエンザ出席停止期間の早見表〉

	発症日 (0日目)	発症後 (1日目)	発症後 (2日目)	発症後 (3日目)	発症後 (4日目)	発症後 (5日目)	発症後5日を経過した後		
発症後 1日目に 解熱した 場合	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 4日目	発症後 5日目	登校可能		
発症後 2日目に 解熱した 場合	発熱	発熱	解熱	解熱後 2日目	解熱後 4日目	発症後 5日目	登校可能		
発症後 3日目に 解熱した 場合	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	登校可能		
発症後 4日目に 解熱した 場合	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	登校可能	
発症後 5日目に 解熱した 場合	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	登校可能

※従来の学校感染症(水痘・風疹・溶連菌等)も、医師の登校許可証明書は不要になりました。罹患の際は、連絡帳等で担任へご連絡の上、出席停止期間をご確認ください。

## アンケートご協力ありがとうございました

先日は「朝霞第四小学校の学校教育に関するアンケート(学校評価)」にご回答いただき、ありがとうございました。頂いたご意見を今後に生かしてまいります。集計結果の詳細は、別途お知らせいたします。

今回のアンケートに限らず、学校へご質問・ご意見やご要望がある場合は、いつでもご連絡ください。